

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA

PROBOX SUCCEED

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

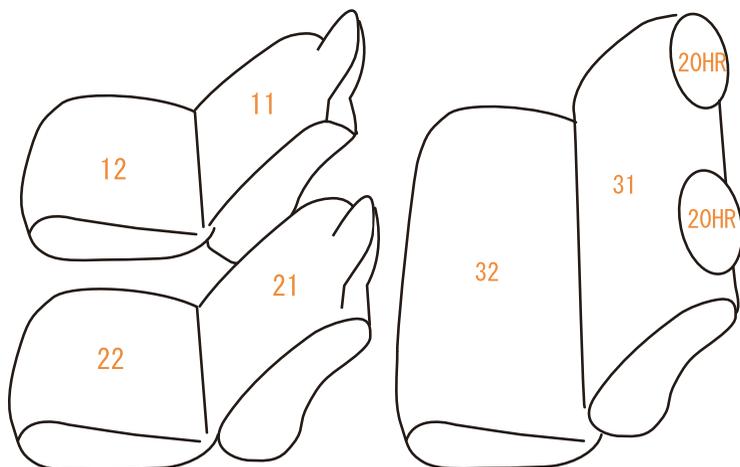
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 3P~4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P~7P
1 列目背もたれの装着方法	…> 8P~9P
2 列目座面の装着方法	…> 10P~11P
2 列目背もたれの装着方法	…> 12P~15P
ヘッドレストの装着方法	…> 16P
ひもの結び方	…> 17P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 19P~20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① 内張り剥がし ※クリップリムーバーなどの代用品でも可能です
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



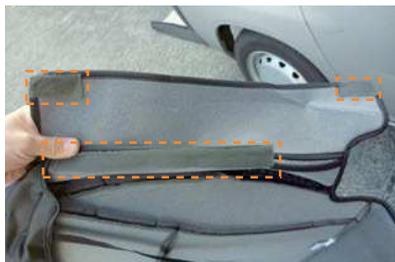
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** カバー内側の図の点線位置に、マジックテープが付いています。マジックテープには保護テープが付いている場合がある為、装着時に外して下さい。



- 4** シートベルトバックルをカバーの加工穴に通します。



- 2** 初めに、シート背面から裏側へ回っている生地を固定を外します。生地は、シート裏でゴムによって固定されています。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



- 3** カバーをシートのラインに合わせて、前から後ろへ向かってかぶせます。



- 6** シート背面から入れ込んだ生地を引き出します。



7 カバーの前側に付いているベルトを、スライドレバーの上を通してシート裏から背面へ通します。



10 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
 ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



8 シート背面からベルトを引き出します。



11 シート背面は図のようになります。



9 引き出したベルトと、6番で引き出した生地が付いているバックルを固定します。ベルトの固定方法は10番を参照して下さい。



12 外側面に付いている固定部材を、生地と共にプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 13** シート付け根の隙間は大変狭くなっています。ヘラ等を使用してプラスチックの内側を沿わせよう、生地を入れ込みます。



- 16** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。一部形状は異なりますが、助手席側も同様に取付けます。



- 14** 1番の図で説明したマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



- 15** シート内側面の図の部分はプラスチック部に生地がかぶります。こちらはプラスチック部とシートの隙間に生地を入れ込みません。

Step 2

1 列目背もたれの装着方法



- 1** カバー側面のファスナーを開いた状態でシートにかぶせます。まず、ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりと馴染ませます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2** シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。シート肩口の生地がしっかりと張るようにかぶせて下さい。



- 5** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 3** 5ページ2番で外した生地をめくり上げ、カバーの中に入れ込みます。



- 6** カバーをシートに馴染ませます。図のように①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を5番と同様に背面側から引き出します。



- 7** カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら閉じます。ファスナーの端は、折り返してカバーの中に入れ込みます。



- 10** 金属フックをシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。固定箇所には指定はありませんが、程よくテンションが掛かる位置に取り付けて下さい。



- 8** 5番で引き出した生地と、カバー背面下の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 11** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。



- 9** カバー背面下のゴムに、付属の金属フックを取り付けます。

Step 3

2列目座面の装着方法



- 1** シートを車体から外してカバーの装着を行います。
まず、シート前側にあるロックを解除します。



- 2** シートを付け根側から跳ね上げて、シートを持ち上げ車体から外します。



- 3** シートを車外へ運びます。この際、シートを固定していた部分が破損することのないように、シートには負荷が掛からないようにして下さい。



- 4** カバーを裏返し、シートのラインに合わせます。



- 5** シートを跳ね上げる際に使用するベルトをカバーの加工穴に通します。



- 6** シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



7 シートを裏返して、前後のベルト6本を固定します。ベルトの固定方法は6ページ10番を参照して下さい。



10 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
※シートは背もたれカバーを装着後、車体に戻します。



8 シートを固定している軸部分のひもを、軸の内側にくるようにします。



9 ひもをシート裏で固定します。
ひもの固定方法は17ページを参照して下さい。

Step 4

2列目背もたれの装着方法



- 1** 中央のシートベルトバックルをシートの収納部分から取り出します。



- 4** シートをロックする金属部分のプラスチックパーツを外します。こちらもドライバーを使用して、ネジ2本を外すとプラスチックパーツが外れます。



- 2** ヘッドレストを外し、台座の間にあるシートのガイドを外します。ドライバーを使用して左右のネジ2本を外すとガイドが外れます。



- 5** シート背面に付いている図のリベットピンを内張り剥がしなどを使用して外します。リベットピンは先端がギザギザになって固定されています。なるべくピン先が曲がらないように、慎重に引き抜いて下さい。



- 3** シートを前に倒して、シート背面上側の金属プレートを外します。こちらもドライバーを使用してネジ5本を外すとプレートが外れます。



- 6** 図のように、シート背面のカーペット生地をラゲッジ側にめくり上げます。



- 7** カバー側面のファスナーを開いた状態でカバーの装着を行います。
まず、シート肩口にあるベルトを運転席側助手席側共にカバーの加工穴に通します。



- 10** シートの下から生地を入れ込みます。
生地にはベルトが2本付いている為、ベルトを先に入れ込むようにして下さい。



- 8** シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 11** シートを前に倒して入れ込んだ生地を背面側から引き出します。生地が出てこない場合、生地に付いているベルトをつかんで引き出して下さい。
※ベルトに負荷をかけすぎると生地が破れる恐れがある為、慎重に作業を行って下さい。



- 9** ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。
台座とシートの隙間が大変狭い為、ヘラ等を使用して台座の隙間に生地を入れ込んで下さい。



- 12** 引き出した生地と、カバー背面下の生地裏に付いているマジックテープを仮留めしておきます。
※この時点で全体を止めるのではなく、中央辺りのみを留めておきます。



- 13** カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら閉じます。ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 16** ラゲッジ側にめくり上げていたカーペット生地を元に戻し、穴位置を確認しながらリベットピンで固定し直します。



- 14** 12番で仮留めしておいたマジックテープを、端から端までしっかりと固定し直します。



- 17** カーペット生地を固定し直すと図のように仕上がります。



- 15** シート背面は図のようになります。ネジ・リベットピンの穴位置が合っているかを確認して下さい。穴位置がずれている場合はカバーを調節し、穴位置を合わせます。
※図の○印はカバーに穴は開いていますがピンで固定しない箇所になります。フレームに穴が開いている為、カバーも同様に余分に穴を開けています。



- 18** シートをロックする金属部分のプラスチックパーツを元に戻します。



19 シート背面上側の金属プレートを元に戻します。



22 シート中央のシートベルトとバックルをカバーの収納部分に入れ込みます。



20 シート背面は図のように仕上がります。



23 カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。
※この後に座面を車体に戻して下さい。



21 シートのガイドを元に戻します。

Step 5

2 列目ヘッドレストの装着方法

※別車種の 1 列目ヘッドレストの図を使用して説明していますが、取付方法は同じです。



- 1 カバーの入り口部分を裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 4 フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 2 カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。ヘッドレストのクッションを押し込みながらかぶせると作業が行いやすくなります。



- 5 ブラックを固定すると図のように仕上がります。

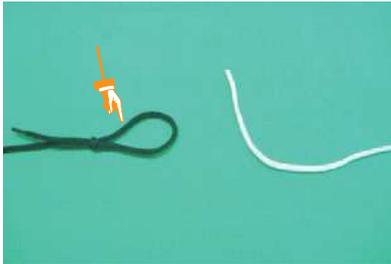


- 3 ヘッドレストを台座から外して、ヘッドレスト裏でブラックを固定します。ブラックの固定方法は4番を参照して下さい。



- 6 カバーのラインを整えて、2 列目ヘッドレストの完成です。

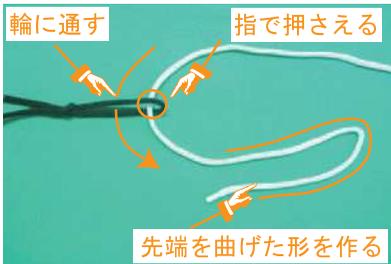
ひもの結び方



- 1** ひもの結び方です。片方のひもを図のように輪状に結びます。※図はわかりやすいように、色の違うひもを使用しています。



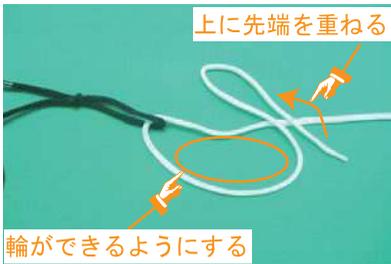
- 4** 輪に、重ねた先端を裏から通します。



- 2** 輪に、もう片方のひもを通し引っ張ります。ひもが締まっている状態のまま、輪にひもが通っている箇所を指で押さえます。この後の工程は押さえながら行って下さい。また、通したひもの先端を図のような形にします。



- 5** 通した後、カバーから出ている方のひもを引っ張ります。逆のひもを引っ張ると、ひもが抜けてしまいますのでご注意ください。



- 3** 曲げた先端を通してきたひもの上に重ねます。重ねると図のような輪状の形になります。



- 6** 引っ張ると図のような形になり完成です。



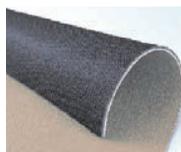


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラスエード

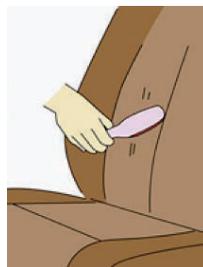
● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816